



～みんなが主役 わたしのまちづくり～

第34号

2025年
8月号

東広島市市民協働センターだより

もくじ

- ① 主催講座 開催報告
- ② 主催講座のお知らせ
- ③ 市民協働センターの支援について
- ④ 東広島で活動する市民団体の紹介
- ⑤ 市民協働センターからのお知らせ

〒739-8601

東広島市西条栄町8番29号

東広島市役所北館1階

東広島市 市民協働センター

電話：082（422）1036

FAX：082（423）0270

① 主催講座 開催報告

■ ボランティアとのつながり方について一緒に考える会 (6/10 開催)

地域活動や市民活動の中で、どうすればボランティアと気持ちよくつながれるかをテーマに、参加者同士で経験や悩み、工夫を共有。単に人を「募集する」だけでなく、互いに心地よい関係をつくるヒントを探りました。

実際の関わり方や伝え方、募集の工夫など、リアルな声が飛び交い、各団体の事例にも学びが多くありました。



■ 東広島で外国から来た人をサポートしている人が集まる会 ～研究している人から学ぼう～ (6/18 開催)

東広島で外国人支援に関わる活動をしている12団体20名が集まりました。「外国人」をテーマに福祉・介護・教育分野で研究を行う広島大学の河本尚枝先生を招き、高齢外国人支援や教育、医療、文化の違いなど、日々の活動に関わる課題について話し合いました。研究と現場をつなぐ学びのある時間になりました。



■ 自治協ヨコの交流会 #16

「自治協のことについて知ろう」 (7/10 開催)

新しく住民自治協議会の役員になった方向けに、自治協の基礎を学べる講座と交流会を開催。自治協の取り組みを知る講座を行いつつ、他の自治協の役員との交流会を行いました。自治協同士のヨコのつながりをつくり、学び合い、困った時に聞ける顔見知りを増やす機会となりました。



② 主催講座のお知らせ

自治協“ヨコ”の交流会#17

～もっと伝わる・つながる会議に～

会議の方法、記録の仕方・対話を深める工夫を共有しよう

役員会や部会などの会議を、もっと「伝わる・つながる・残る」場にするために。今回のヨコの交流会では、会議のあり方や記録の工夫、写真や資料の残し方など、日頃の疑問を共有しながら、他の地域の工夫にもふれ、よりよい会議のヒントを一緒に考えます。

「発言が少ない」「議事録をどうとればいいのか迷う」そんなお悩みのヒントもあるかも。

皆さんのご参加をお待ちしています！

【日時】 2025年 10月15日 (水)10:00～11:30

【会場】 東広島市市民協働センター 会議室（東広島市役所 北館1階）

【対象】 住民自治協議会の会長、事務局長、部会長など

詳細・お申込みは
こちらから



申込締切
10/10 (金)



主催講座「地域活動に役立つGoogleフォーム講座」

無料のツール「Googleフォーム」を活用して、イベントへの申込フォームやアンケートの作り方を学びましょう。

Googleフォームの基本操作から、申込フォームとして使う際の応用方法（申込をしたこと受け付けたことを知らせるメールの送り方や、申込人数の上限を設定する方法など）をご紹介します。

※パソコンを持参いただければ、一緒に操作・作成していきます。操作を見る・聴くだけの参加も可能です。

【日時】 2025年10月21日（火） 10:00～11:30

【会場】 東広島市市民協働センター 会議室（東広島市役所 北館1階）

【対象】 ・Googleフォームに興味がある方

・地域活動などで申込フォームを作りたい方

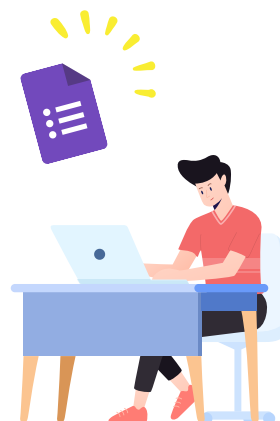
・フォームを作ったあと、どう活用すればいいか知りたい方

【定員】 10名程度

詳細・お申込みは
こちらから



申込締切
10/16 (木)



③ 市民協働センターの支援について

市民協働センターでは、地域で活動する住民自治協議会や市民団体の皆さまを対象に、計画づくりや会議運営、組織づくりに関する伴走支援を行っています。

●住民自治協議会への支援

過去5年にわたって、複数の地区で住民自治協議会の計画更新を支援してきました。

地域の現状整理や課題抽出、将来像の言語化を支援するとともに、必要に応じてアンケート調査の設計・実施・分析まで対応してきました。

また、その結果を地域住民と共有するアンケート報告会や意見交換会の企画・運営を通じて、地域の声をていねいにひろいながら、次の世代につながる計画づくりを後押しします。



久芳



中黒瀬



●市民団体への支援

市民団体に対しては、5年後の未来を見据えた中期計画の策定支援を行っています。

事業・組織・資金の3つの軸をどうバランスよく育てていくか、これからのビジョンと現実の課題を整理しながら、一緒に未来を描きます。

新しい活動の立ち上げや、補助金申請に向けた基盤づくりとしても活用いただけます。

「どこから始めたらいいかわからない」という段階からのご相談も歓迎です。

地域と地域で活動する団体の未来をともに描くパートナーとして、お気軽にご相談ください。



④ 東広島市で活動する市民団体の紹介

市民協働センターでは、今年度より東広島市内で活躍している市民活動団体の紹介記事の作成に取り組み、センターだよりの発行に合わせて、同封させていただくことにしました。今回ご紹介するのは、「東広島里親サークルNanjaMonja（ナンジャモンジャ）」、「ゆるゆるファーム竹あかり」、「Kitchen Worcar（キッチンワーカー）」の3団体です。

これらの団体は、多様な分野で精力的に活動を展開しています。紹介団体の取り組みにご関心をお持ちになったり、一緒に何かできそうだと感じた場合は、ぜひ直接連絡を取っていただき、新たなつながりや活動の広がりにつながれば嬉しく思います。

「自分たちの団体も取材して紹介してほしい」というご希望がございましたら、お気軽に市民協働センターまでご相談ください。



設立から4年！

「里親サークルNanjaMonja」の活動が地域に広がるまで

東広島で、親元を離れて暮らす子どもたちのために、家庭的な道をのぞける活動を行っている「東広島里親サークルNanjaMonja（ナンジャモンジャ）」。



「里親」という言葉を聞いて、どんなイメージをお持ちでしょうか？

東広島里親サークルNanjaMonjaは、親元を離れて暮らす子どもたちに、家庭的なあたたかい環境を提供できるように、里親制度の啓発活動や、里親同士が安心して情報交換できる交流の場づくりを目的に、2022年7月設立されました。

活動が広がっていく実感

活動開始当初は手探りの状態でしたが、設立から4年を経た今、確かな手応えを感じられるようになってきました。なかでも、里親をテーマにした映画上映会や里親の体験談を直接聞けるミニトーク会などのイベントは、多くの市民の関心を集め、新聞などのメディアにも取り上げられました。

こうした積み重ねにより、「東広島に里親サークルがある」という認知が広がり、行政関係者や市民、地域の個人など、いろいろな立場の人たちからの協力や支援の輪も広がりをみせています。活動を理解し、応援してくれる「キーパーソン」との出会いは、団体にとって大きな力となっています。



竹あかりの灯りで「癒しの時間」を届けたい

「日々の忙しさに少し疲れ、やさしい竹あかりの灯りに癒されてほしい」とそんな想いから始まったのが「ゆるゆるファーム 竹あかり」の活動です。

代表の吉澤二さんが最初に竹あかりを作ったのは約10年前。現場で出逢ったためずいぶん様子の竹「金明竹（キンメイタケ）」をもったいないと思い、持ち帰って作品を作ったのが始まりでした。



「竹あかりを眺めながら、ただぼーっとする時間の大切さを知ってほしい。なにもしない、なにも考えない、そんな時間が心を整える。家族で囲んで、一人で眺めて・・・普段できない会話が生まれるかもしれません。」

まちづくり活動に積極的に参加した「竹あかりのタベ」

ゆるゆるファームの活動は、令和5年に東広島市の「市民協働のまちづくり活動応援補助金」を活用して竹あかりの展示を行いました。

2023年11月に開催したイベント「竹あかりのタベ」やその活動報告会で、多くの市民と出会う。竹あかりや活動を知ってもらったきっかけとなりました。

イベントの竹あかりで使用する竹は、東広島にある人の手入れがされていない荒れた竹林から竹を切りだして制作しています。

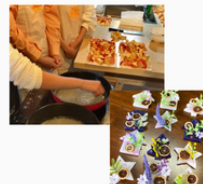
「竹あかりのタベ」当日は、100〜150個の竹あかりを西条中央公園にて点灯、展示しました。



代替わりをしながら活動を続けるための工夫

2018年に活動を始めたKitchen Worcar。活動のコンセプトは「生産者とあなたをつなぐ」。生産者と消費者をつなぐ架け橋となり、広島県産の新鮮な食材の思いやりを多くの人へ届けることを目指しています。

地域のイベントで広島県産の野菜を使った料理を提供することから始まり、現在は地域のイベントでの出店や農産物を使ったワークショップの開催などを行っています。



広島の食の魅力を発信する学生団体 Kitchen Worcar とは？

Kitchen Worcarでは、広島県産の野菜や果物を使った料理を考案し、イベントで販売しています。例えば、週末では地元産フルーツを使ったフルーツケーキやソーダの販売、宮島夜市ではレモンケーキの販売やアロマワックス作りなどのワークショップを行っています。

イベントの出店以外にも、農家さんのお手伝いや農業体験、規模外の野菜を活用したワークショップなど、活動の幅を広げています。

キッチンワーカーで様々な場所を回って料理を届けることを目標とし、車（car）と働く人（worker）をかけて、Kitchen Worcar（キッチンワーカー）という団体名になりました。

⑤ 市民協働センターからのお知らせ

■ 施設予約確認方法

市民協働センター施設（会議室・作業室）の空き状況は以下の方法でご覧いただけます。

東広島市ホームページ

→ 市民協働センターのご案内

→ 市民協働センター会議室・作業室予約状況

東広島市ホームページ→
（市民協働センターのご案内）



休館日

- 9月15日（月・祝）
- 10月4日（土）～5日（日）
- 10月10日（金）～13日（月・祝）
- 11月3日（月・祝）
- 11月23日（日・祝）～24日（月）
- 12月28日（日）～1月4日（日）
- 毎月最終日曜日

